

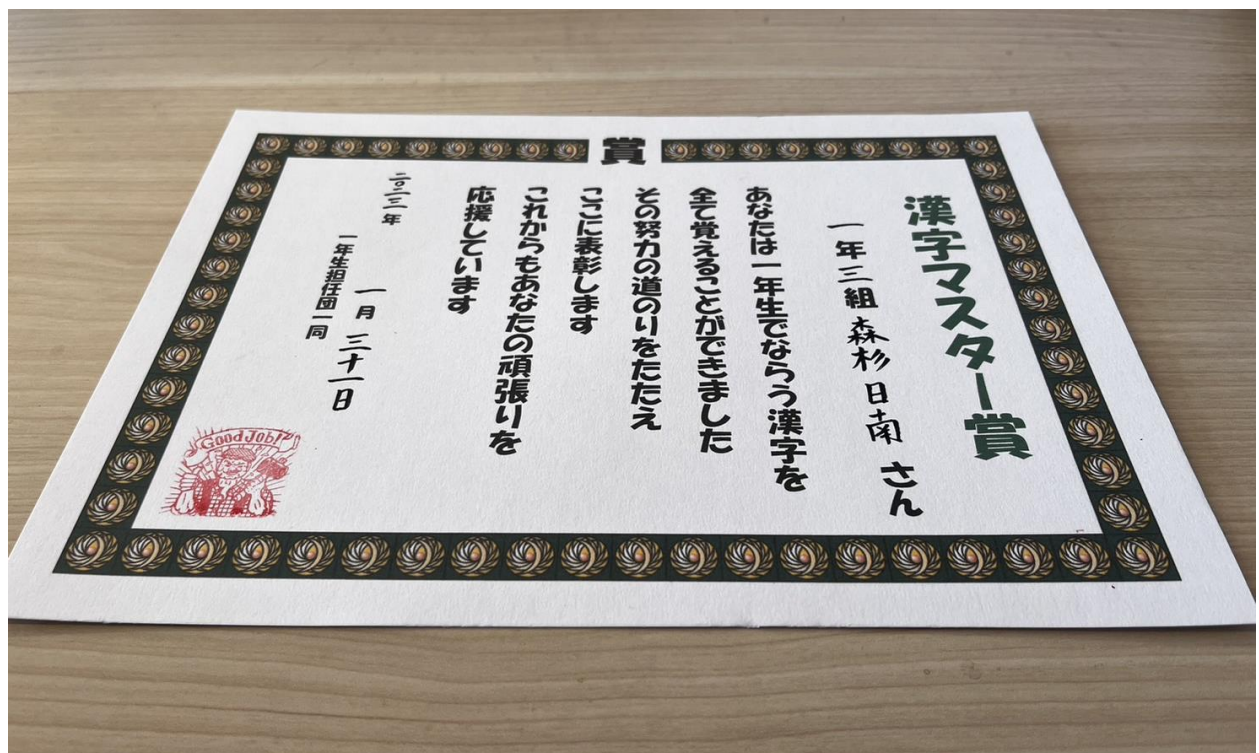
瀬戸SOLAN小学校第1学年・学年通信



苦難を突き抜けて歓喜に至れ

1年生の漢字ドリルを終える子が続々と出始め、その子たちは最後の「全漢字プリント」に挑戦することになっています。

そのプリントに合格した子たちがもらえる賞状がこちらです。



渡し方はいろいろありますが、私は「見よ勇者は帰る」という曲を BGM として流し、みんなの前で大きな拍手の中で賞状を贈ることが多いです。

みんなに「おめでとう」と言ってもらいながら賞状を受け取る子どもたちの表情はいつも笑顔です。

持って帰ってきた時には、ぜひご家庭でも一声かけていただければと思います。

尚、全漢字プリントは以下の内容です。

オニのいちねんぜんかんじプリント



80

ねん くみ ばんなまえ

- ① 田んぼの土を十かいさわる。
- ② 貝の天ぷらを一口に入れる。
- ③ 川の水がためたくて気がもちよい。
- ④ あの村の男は目がよい。
- ⑤ 女の子は文をかいていた。
- ⑥ 王さまの名まえを九かいもかいた。
- ⑦ 金の石を木のかげにかくした。
- ⑧ この先から六人の足音がきこえる。
- ⑨ 雨の中、カブよく草をむしる。
- ⑩ 赤い夕日のまえに立つ。
- ⑪ 右下に正しく字をかく。
- ⑫ 左耳に白い糸がついているよ。
- ⑬ 七ひきの犬と山にいく。
- ⑭ 八月のほとんどは学校が休みです。
- ⑮ 三まいの百円玉を手でにぎる。
- ⑯ 森で大きな虫を五ひき見つけた。
- ⑰ ぼくの町には千本の竹がはえている。
- ⑱ 青花火が空に上がった。
- ⑲ 林から小さい車が四だい出てきた。
- ⑳ 早く二年生になりたいな。

1年生で習う漢字は80字。それを全て文章の中に入れ込んで出題しています。合格するまで、何度でも受けられるテストです。

テストとは、「学力を測る」ために行うものもありますが、「学力を形成する」ために行うものもあります。

このプリントはまさにそれです。

繰り返し取り組む中で、自分の間違いやすい漢字や覚えにくい漢字が自然と習熟されていき、最終的には合格に至ります。

何度も不合格になり、そしてついに合格に至った子どもたちは、本当に飛び跳ねながら大喜びしています。

この「幾度かの失敗を経て至った成功体験」を経験しておくことは、極めて大切です。

「苦難を突き抜けて歓喜に至れ」は有名なベートーベンの言葉ですが、成功や合格の真の喜びを知るためには、やはりつまづく体験や失敗することこそ大きな意味があるということです。

そして、1年生全漢字プリントに合格した子は、2年生の全漢字プリントに進むことにしています。

こちらのプリントです。

オニの二年ぜんかんじプリント



160

年くみ ばん
なまえ

① 新し**い**電**車**が目の**前**にきた。

② これから直**線**と**点**を歩いていこうと**思**います。

③ ある**夜**、**広**い**地**で**黄**色に**光**る**星**を見た。

④ 先生は「**自**ゆうな**考**えを**出**そう」とやさしい**顔**で**言**った。

⑤ **国**語と**理**科と**社**会が**す**き。

⑥ **東**京で、**刀**と**一**万本の**弓**矢を**買**った。

⑦ **首**かざりの**ボ**タンをおすと**時**間を**止**められる。

⑧ **姉**は**汽**車にのって**北**海道に**行**き、**魚**を**食**べた。

⑨ あなたに**用**があつて**船**にのり、こ**こ**まで**来**た。

⑩ 一から五**組**合同で**交**通ルールの**話**をしよう。

⑪ へんな**形**の**台**を**何**回もたたく。

⑫ **西**の**門**の**戸**を**引**くと、そこは**音**楽室だ**ら**な。

⑬ **母**の**す**きな**こ**とは、**歌**と**読**む**こ**と**絵**をか**く**ことだ。

⑭ **細**長い**紙**に**日**記を**書**く**当**番だ**ら**な。

⑮ **強**そうな**モ**ンスターが**遠**い**谷**で**羽**をひろげて**と**んでいた。

⑯ **午**後、**父**は**南**の**市**場**で**肉を**手**に入れた。

⑰ **三**才の**妹**は、**友**だちと**外**で**体**を**元**気にうごかす。

⑱ **親**は**多**くの**こ**とを**知**っている。

⑲ **明**け方、**弟**は**計**算の**答**えを**直**した。

⑳ **毎**週**木**曜**日**になると**鳥**の**鳴**き**声**が**聞**こえる。

㉑ こ**こ**は**春**夏**秋**冬**い**つでも**心**が**や**すら**く**。

㉒ 先生が、「**丸**い石だけを**数**える**活**どうをしよう。」と、**言**った。

㉓ **図**画**工**作をしてから**昼**ねをしよう。

㉔ ある**晴**れた**日**、**原**っぱで**三**頭**の**馬が**走**っている。

㉕ **雪**の**ふ**る**朝**、**店**内**の**お**茶**が**高**く**売**れた。

㉖ 先生が、「**今**から、**少**し**弱**い**風**が**ふ**く。」と、**教**えてくれた。

㉗ **公**園で**黒**い**毛**の**牛**が**歩**き**野**草をかんでいる。

㉘ **兄**は**太**く**角**ばた**岩**を**半**分**に**切**っ**た。

㉙ あ**の**里**い**ち**も**う**な**い**雲**に**の**ぞ**く**、**家**に**帰**りたい。

㊀ **池**の**近**く**の**古**い**寺**に**米と**麦**を**お**いた。

2年生で覚える漢字は、1年生の倍、160字です。

これに進んでいる子たちは、自分で漢字を調べながら、2年生の漢字に立ち向かっています。

キュビナのチェックと合わせ、この漢字の習得状況についても進捗を確認しながら学年の終わりまでに合格を目指していきます。

つまずきながらも果敢にチャレンジを続ける子どもたちの姿を、応援していきたいと思います。(渡辺道治)

[1 学年通信「コスモスハーモニー」読者ページ \(google.com\)](#)